

バイオプラで遮光資材

ダイヤテックス テックス ビニールハウス向け

ダイヤテックス(東 4・3221)は、2020年から「ふあふあeco」を
京都千代田区、桶屋康 020年から「ふあふあeco」を
裕社長、03・325 ハウス用にバイオプラ 発売する。製品中のバ

イオプラの使用量は25%以上を達成した。石油資源の使用削減や二酸化炭素(CO₂)排出量の削減に寄与する。

バイオプラの使用量は25%以上を達成した。石油資源の使用削減や二酸化炭素(CO₂)排出量の削減に寄与する。遮光資材は、夏場などにビニールハウスにかぶせることで、ハウス内の温度上昇を防ぐ資材。「ふあふあeco」はサトウキビによるバイオプラを使用して開発した。来年の発売に先立ち、数量限定で試験販売を始めた。25%以上のバイオプラ使用などの基準を満たしたことで、5月末に日本バイオプラスチック協会が定めるバイオマスプラマークを取得。製品1キログラムあたり約3・2キログラムのCO₂を削減できる。引張強度などの性能は、石油由来のポリエチレンと同等程度。